

令和7年度  
地域循環共生圏づくり支援体制構築事業  
実施計画書（継続団体用）

活動団体の本事業での活動テーマ

『ゼロカーボン・ローカルSDGsに関するPF形成』

活動団体の活動地域：滋賀県湖北地域

活動団体名：ともすラボ

中間支援主体名：エネシフ湖北

# 参加団体の基本情報

## (1) 活動団体の基本情報

団体名	ともすラボ
活動地域	滋賀県湖北地域
専門性・強み	
#人材の発掘 #眠っている資源の発掘 #つなぐ	

団体概要
地域の人や資源に光をあて、人と人を結ぶ付け、何らかのプロジェクトや事業のタネを生み出していくようなプラットフォームづくりを行う団体。

## (2) 中間支援主体の基本情報

団体名	エネシフ湖北
活動地域	滋賀県湖北地域
専門性・強み	
#見える化 #エネルギー #環境	

団体概要
ゼロカーボン・エネルギー・環境等を切り口に、地域の課題が見える化し、新たな事業等に繋げていくコーディネートを行う団体。

# 活動団体と地域の紹介



再エネ供給エリア



エネルギー需要エリア



# 活動団体と地域の紹介

## 活動団体：ともすラボ：

エネシフ湖北と連携し、ゼロカーボン・エネルギーシフト・地域循環共生圏に関する取組を行う団体。特定のプロジェクトや事業を実施していくに当たり、プラットフォーム形成を行う。

○ 脱炭素 × 断熱 × 教育

○ 脱炭素 × 交通

○ 脱炭素 × 小水力 × 地域の合意形成

○ 脱炭素 × 祭り . . . .

※ 脱炭素と関連する事業やプロジェクトを実施する主体の発掘や組織化の支援も行っていきたい。



# 活動団体の目指す地域の姿

## ■地域循環共生圏の構築を通じてありたい地域の姿

- ・脱炭素やローカルSDGsに関するビジネスや活動が次々と生まれるような地域
- ・活動している主体同士が緩やかに繋がっている状態
- ・地域外のリソースを地域内がうまく活用し、連携できている状態

## ■地域に必要なプラットフォームの体制や仕組み

- ・主体同士のつながりが創出される場
- ・ビジネス化に繋げる場・仕組
- ・資金や人材がまわる仕組
- ・地域内外の人材が挑戦できる場
- ・多くの関わり口

## ■ローカルSDGs事業として取り組む内容

- ・断熱×教育
- ・ゼロカーボン×福祉
- ・森・水の暮らしの価値の再発見

## ■地域の現状と課題

- ・脱炭素やローカルSDGsに関して多くの主体が活動している状況。
- ・事業のタネやプレイヤー候補が多く存在。

# 現時点のマングラ

## エネシフ湖北に関連する事業のタネとその担い手

### 脱炭素×森林・林業

⑤ 木質バイオマス事業

森林組合



### 脱炭素×集落機能の維持

⑨ オフグリッド集落

⑩ 小水力発電事業

### 脱炭素×農業

⑥ エネルギー農業



### 脱炭素×交通

④ 次世代交通システム

バス・タクシー会社

⑧ 協働型再エネ事業開発

合同会社andstep

### 脱炭素×住宅

⑦ 断熱リフォーム事業

岡尾.s建築

不動産会社

① 建築・建具部

### 脱炭素×教育

滋賀県立伊香高校

滋賀県立大学

② WEBライティング部

③ 経済研究部 (VC分析)

④ 動画部

### 脱炭素×地域経済

② 小売電気事業

① 地域主導 PPA事業

株式会社 こぼくエナジー

③ EV活用エネルギー  
マネジメント

### 脱炭素×福祉・健康

社会福祉協議会

### 脱炭素×防災

### 脱炭素×テーマ

事業モデル

地域部活

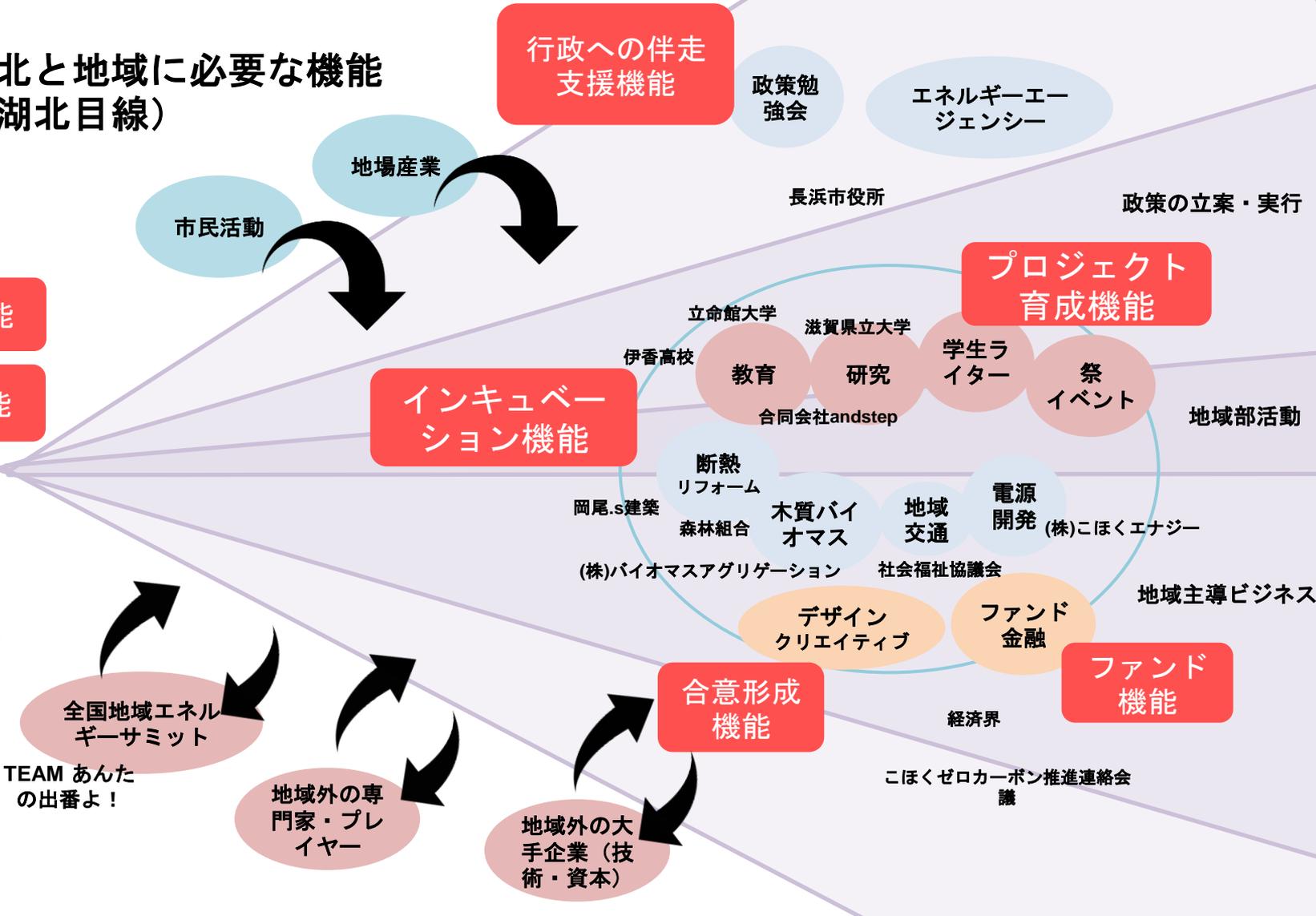
担い手/プレイヤー

※ながはまゼロカーボンビジョン2050におけるZERO CARBON DREAM MAPにエネシフ湖北が追記して作成

# 現時点のマンドラ

エネシフ湖北と地域に必要な機能  
(エネシフ湖北目線)

巻き込み機能  
情報発信機能



行政への伴走  
支援機能

政策勉強会  
エネルギーエージェンシー

市民活動  
地場産業

インキュベーション  
機能

教育 研究 学生ライター 祭イベント  
立命館大学 滋賀県立大学 伊香高校 合同会社andstep

断熱リフォーム 木質バイオマス 地域交通 電源開発  
岡尾.s建築 森林組合 (株)バイオマスアグリゲーション 社会福祉協議会 (株)こほくエナジー

合意形成  
機能

全国地域エネルギーサミット  
TEAM あんたの出番よ!  
地域外の専門家・プレイヤー  
地域外の大手企業(技術・資本)

ファンド  
機能

こほくゼロカーボン推進連絡会議

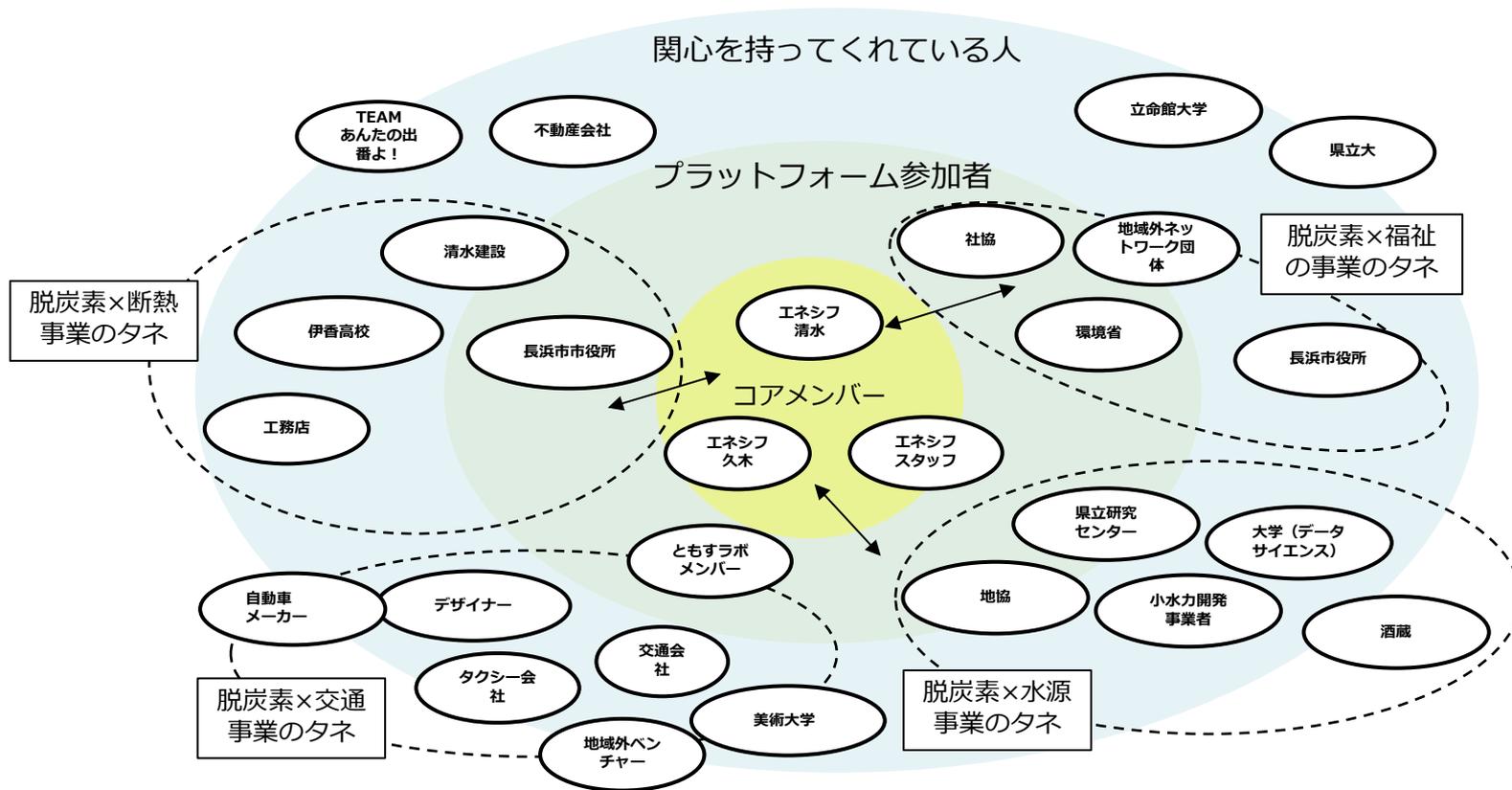
長浜市役所 政策の立案・実行

地域部活動

地域主導ビジネス

経済界

# “地域プラットフォーム”のイメージ



# 3カ年状態目標

## 2026年度末の状態目標

- ・ 脱炭素x〇〇のプロジェクトや事業が次々と生み出される仕組みが構築される。
- ・ 地域課題を解決するような事業が生まれる。
- ・ 湖北地域全体に、この動きが連動していく。

## 2025年度末の状態目標

- ・ 一定の組織体制や役割分担が見える中で、実績を積み上げていく
- ・ これまでの取組を継続する仕組みを目指す
- ・ 新たな担い手の顔ぶれが見えてくる

## 2024年度末の状態目標

- ・ 長浜や湖北での中間支援組織の在り方や役割分担に関して一定の方向性が見出せる  
⇒エネルギーエージェンシー、エネシフ湖北、ともすラボ等の役割の整理

# 中間支援主体のありたい姿

## ■中間支援主体としての獲得目標

- ・ 継続的に様々な人や団体を繋ぐ場の設定・見える化を安定的に行える団体となること
- ・ アプローチをメソッドとして確立すること

## ■中間支援主体としての本事業終了後の地域づくりへの貢献

- ・ 確立したメソッドを他地域でも展開していくこと
- ・ 滋賀県・近畿圏で長浜でのアプローチを広げ、人と人を繋ぎ、見える化し、事業のタネを作っていくような取組を広げていきたい。

# 中間支援主体の支援・取組計画

## ■中間支援主体の1年間の支援目標

地域外等の他の主体との連携を促し、活動を進展させるために、見える化を支援する。

## ■支援計画

	活動団体の取組における現状と課題 (見立て)	課題を解決するために必要と考える手段 (打ち手)
①	現状把握・何が足りないのかを明確にしておくことが必要	琵琶湖環境科学研究センター等と連携し、見える化を支援する
②	活動を支える体制の構築が必要	新しい主体と繋がることや必要な事務の整理の支援を行う
③	環境やエネルギーの事業化に繋げるためのノウハウの不足	取組や事業をつくるためのノウハウの提供

# 活動・支援スケジュール

## ■スケジュール

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
プラットフォーム構築のための取組【活動団体】		社協との協議	ESAとの連携模索 森・水ミートアップ			森・水ミートアップ		ESAとの連携模索		森・水ミートアップ		
ローカルSDGS事業創出に向けた取組【活動団体】						断熱WS (中学)			断熱WS (高校)			
中間支援主体の支援・取組計画	アイデアや人との繋ぎ 											

備考（補足説明など必要な場合は記載）